



子どもの発達障害 (第2回)

幼少期は人との関わりを通じて社会性を育む時期です。本研修は、発達障害のある子どもへ、適切な環境づくりや特性に合わせた支援ができるよう、発達障害の基礎知識や具体的な対応能力を習得することを目的としています。

◆日程 8月6日(火)

同内容で第1回、第3回を実施します。
募集の開始・締切は同日程です。

◆対象 発達障害のある子どもへの支援に携わる職員【定員120名程度】

◆ねらい 発達障害のある子どもに対する理解を深め、本人や家族への支援策を習得し、対応力の向上を図る。

◆場所 受講決定通知にてご案内します。

◆カリキュラム ※本研修では事前質問を募集します。詳細は、受講決定通知でご案内します。

時間	教科目	講師名(敬称略)
9:00 ～ 12:30	発達障害の特性と 具体的な関わり方(講義) ・発達障害の特性を知る ・具体的な関わり方と支援方法	文教大学 教育学部 特別支援教育専修 教授 小野里 美帆
13:30 ～ 17:00	家族支援を考える(講義) ・家族の心理を理解した信頼関係の築き方 ・家族への具体的な支援のあり方と その方法	一般社団法人 親と子どもの臨床支援センター 代表理事 帆足 暁子
計	1日間(7時間)	